

◆合格トウミ改訂に伴う各級問題数と出題形式の一部変更について◆

合格トウミ改訂に伴い、第36回検定試験から各級の問題数と出題形式を一部変更いたします。
各級とも試験問題数を増やすことにより、多彩な問題を出題しています。なお、レベルの難易度は変わりません。
また、上級「聞きとり・書きとり」試験は記述式解答用紙に適宜選択肢を提示することにより、問題をいっそう解きやすくいたしました。詳細は下記の表をご参照ください。

2011年4月21日修正

	筆記(60点)		聞きとり(40点)		全問題数
	変更点	問題数	変更点	問題数	
5級	変更なし	39問	19問⇒20問 応答文選択の問題をなくし、 内容一致を選択する問題を追加	20問	59問
4級	変更なし	34問	16問⇒20問 応答文を選択する問題を問題冊子にハングルで表示	20問	54問
3級	変更なし	41問	20問⇒20問 正しい表記を選ぶ問題をなくし、 絵の問題を追加	20問	61問
準2級	変更なし	44問	16問⇒20問 問題の掲載順番を変更	20問	64問
2級	52問⇒60問 問題によって増減あり、 全ての配点を1点にする	60問	19問⇒20問 記述式解答用紙に適宜選択肢を 表記することにより、問題を 解きやすくした 翻訳問題と書きとり問題の数を 削減	20問	80問
1級	52問⇒60問 問題によって増減あり、 全ての配点を1点にする	60問	19問⇒20問 記述式解答用紙に適宜選択肢を 表記することにより、問題を 解きやすくした 翻訳問題と書きとり問題の数を 削減	20問	80問